

富士川町鰺沢中区上北自主防災会 2019年地区防災計画

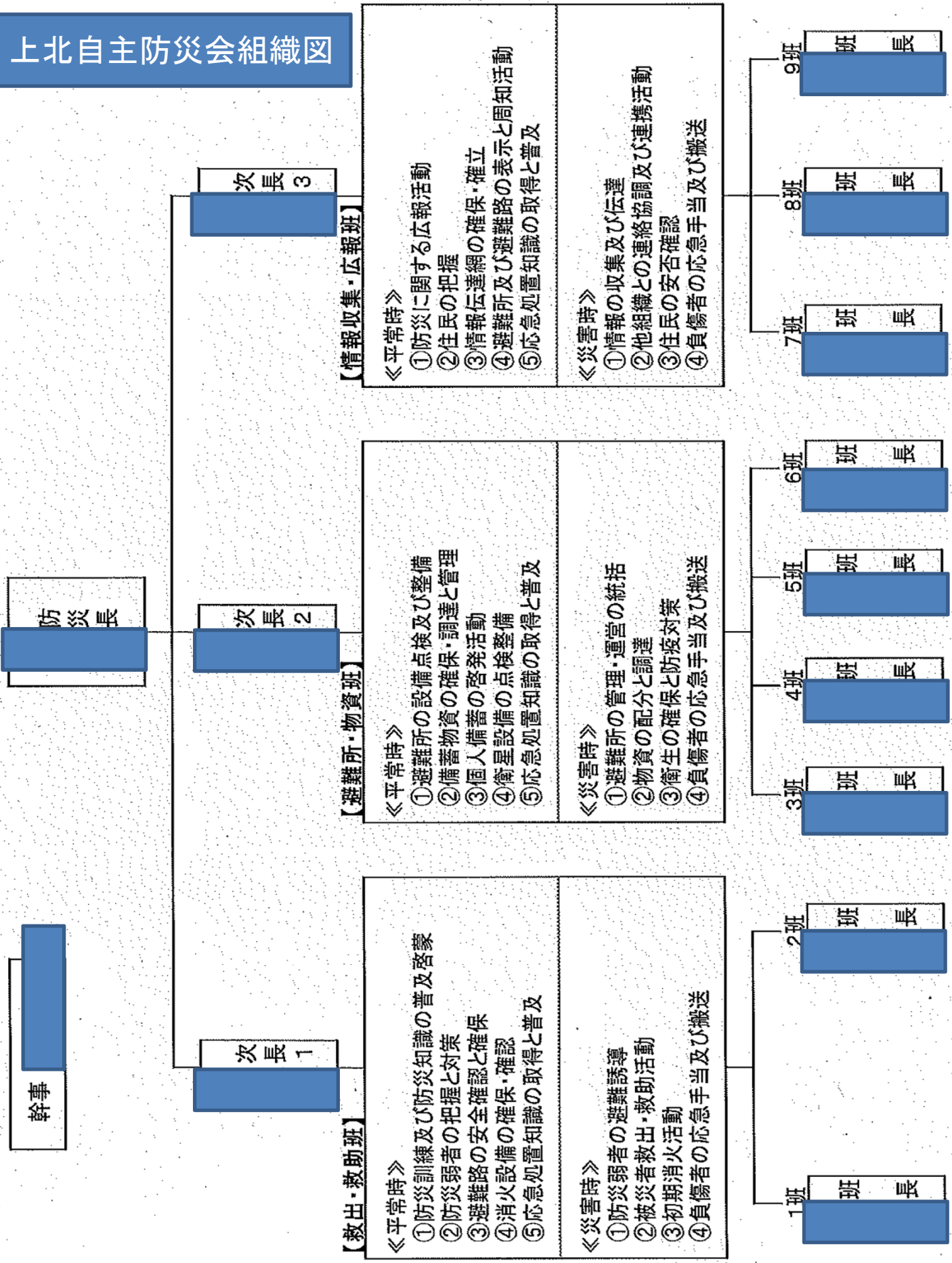
【地区防災計画とは…】

- 発災時は、地域住民自身による自助、地域コミュニティにおける共助が重要な役割を果たします。
- この地区防災計画は、上北自主防災会が行う防災活動に関する決めごとをまとめた計画となります。



困ったときの連絡先 (携帯TEL)		避難に関する決めごと	
名前	携帯TEL	【地震のとき】	
		一時避難場所	
		避 難 所	
		【水害のとき】	
		一時避難場所	
		避 難 所	

上北自主防災会組織図



幹事

防災長

次長 1

次長 2

次長 3

【救出・救助班】

《平常時》

- ①防災訓練及び防災知識の普及啓蒙
- ②防災弱者の把握と対策
- ③避難路の安全確認と確保
- ④消火設備の確保・確認
- ⑤応急処置知識の取得と普及

《災害時》

- ①防災弱者の避難誘導
- ②被災者救出・救助活動
- ③初期消火活動
- ④負傷者の応急手当及び搬送

【避難所・物資班】

《平常時》

- ①避難所の設備点検及び整備
- ②備蓄物資の確保・調達と管理
- ③個人備蓄の啓発活動
- ④衛星設備の点検整備
- ⑤応急処置知識の取得と普及

《災害時》

- ①避難所の管理・運営の統括
- ②物資の配分と調達
- ③衛生の確保と防疫対策
- ④負傷者の応急手当及び搬送

【情報収集・広報班】

《平常時》

- ①防災に関する広報活動
- ②住民の把握
- ③情報伝達網の確保・確立
- ④避難所及び避難路の表示と周知活動
- ⑤応急処置知識の取得と普及

《災害時》

- ①情報の収集及び伝達
- ②他組織との連絡協調及び連携活動
- ③住民の安否確認
- ④負傷者の応急手当及び搬送

1班

班長

2班

班長

3班

班長

4班

班長

5班

班長

6班

班長

7班

班長

8班

班長

9班

班長

自主防災避難マニュアル(地震編)

【地震発生】

家の中で安全な場所へ身を寄せる。(常に調べておく)



【揺れが止まった】

自分と家族の無事を確認。何かあったら笛で伝える。



【第1避難場所へ】

ブレーカーを下げガス栓を止め、非常持ち出し品を持って班で決めた第1避難場所へ避難。



【第2避難場所(組)2~3ルート設定】

班ごとに移動した人を確認して、名札を付ける。(ガムテープ)到着後に受付確認・名簿作り。



【1. 情報収集(広報班) 2. 避難所(物資班) 3. 救出(救護班)】

自主防災の各班に集まった人を分ける。(班編制)



【班ごとに行動開始】

- ・ 広報班は、アマチュア無線を使って情報収集し、本部と町へ無線連絡する。
- ・ 救護班は、広報班からの連絡により救出、救護に行く。
- ・ 物資班は、避難所設立、避難所の管理運営、物資調達を行う。



【本部で安否確認】

本部役員で住民安否確認表を使ってチェック。不明者はポストイットで掲示板に貼り出す。



【情報交換・連絡】

アマチュア無線を使って、県や町災害対策本部と交信する。

自主防災避難マニュアル(水害編)

避難誘導は、地震マニュアルに準じて行う。



平常時、危険箇所を把握しておく。



水害は、天気情報・町の防災無線・消防団により発災前に予知情報が出されるので、それにより行動する。

(※ 身の危険を感じた場合は、予知情報を待たずに行動する。)



消防団と連携し、見回りをしてアマチュア無線により情報を交換し合い行動する。

(※ 固定電話、携帯電話も活用)



水害は川の決壊箇所や、浸水場所により避難ルートや避難場所が変化するため、状況に応じて対応する。



避難所開設、運営は地震マニュアルと同様とする。

～避難情報が発令された場合の対応について～

町から以下の避難情報が発令されますが、災害の規模・避難者宅の立地条件等により、とるべき行動が異なりますので、対応について事前に考えておきましょう。

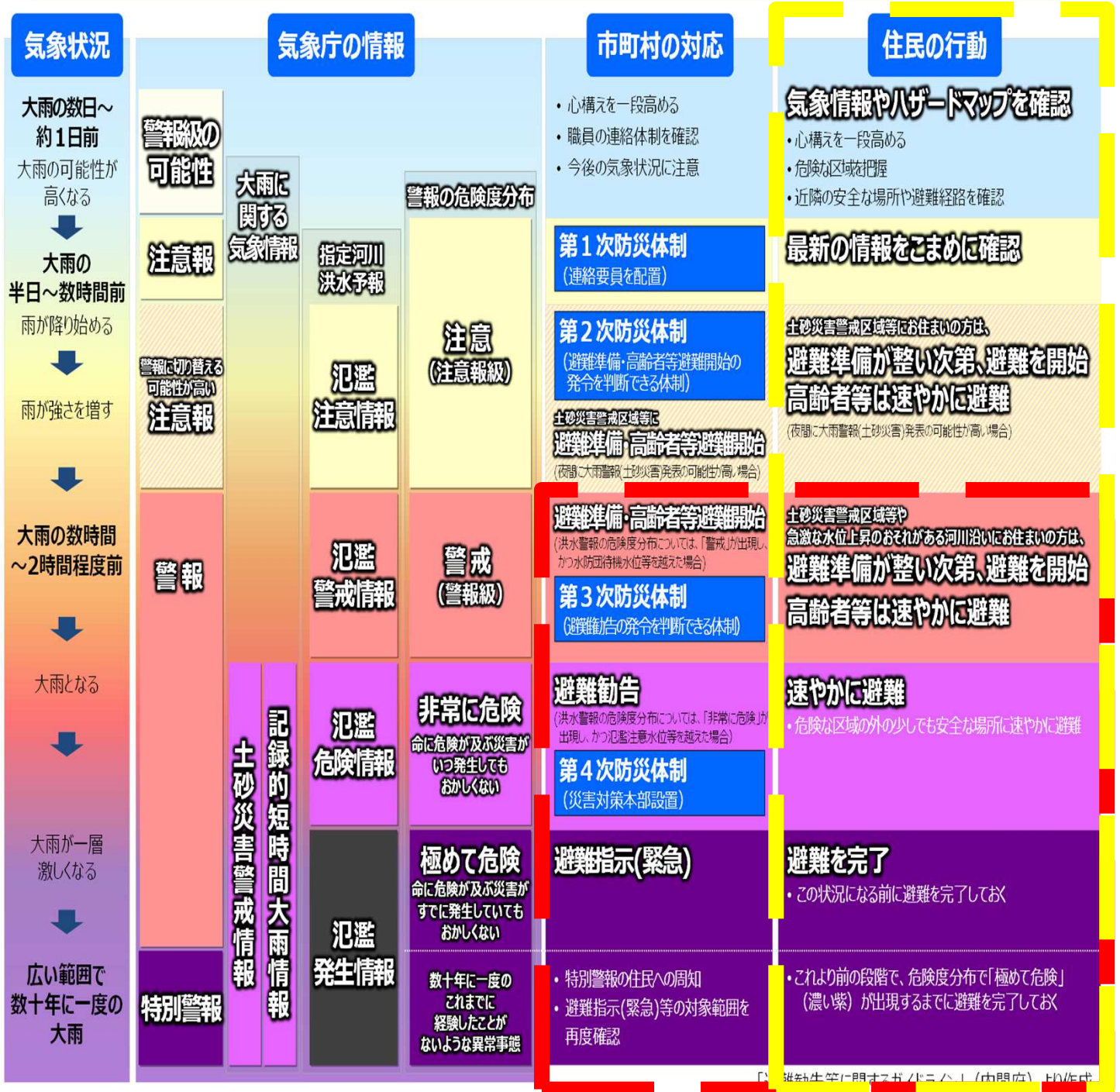
町からの情報	皆さんの行動
避難準備・高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none">・ いつでも避難出来る準備をしましょう。・ 身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。・ 避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。
避難勧告	<ul style="list-style-type: none">・ 避難場所へ避難をしましょう。・ 避難場所への避難はかえってキケンと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所※1」への避難や「屋内安全確保※2」を行いましょう。
避難指示(緊急)	<ul style="list-style-type: none">・ まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。・ 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

※1 近隣の安全な場所: 避難場所ではないが、近隣のより安全な場所・建物等

※2 屋内安全確保: その時点に居る建物内において、より安全な部屋等への移動

【参考資料】気象庁作成のタイムライン

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用例



【避難発生等に関するガイドライン】(中開府)より作成

防災訓練計画

防災マップの作成

- 班の第1避難所から組の避難所(公民館)までのルート作成
- 町の避難所までのルート作成(ブロック塀、崩れそうな箇所、病院、井戸)

医師による応急手当の講習

- 班内の医師による応急処置、止血法などの講習

昼と夜の避難訓練

- 昼と夜の違いの確認、夜は停電を想定(発電機、懐中電灯)

図上訓練

- 第1避難所から組の避難所、町の避難所、対策本部、ボランティアセンター、病院までのルート作成(崩れた箇所や橋の落下などを想定)

炊き出し訓練

- カレーライス、そうめん、おすいとんなど。※水道は断水、浄水器を使用、ガス不使用

宿泊訓練

- テントでの宿泊

避難所設立訓練

- テント張り、食糧・水等の調達。負傷者の受入はどうか？

情報収集訓練

- 2~3人で地区内を巡回して本部との連絡を行う(アマチュア無線を使用)

救出訓練

- 情報収集班からの無線連絡により救出班(チェーンブロック、大型パール、チェーンソーなど使用)を結成し、救出に向かう。車椅子で搬送。

心肺蘇生訓練

- 峡南消防本部に依頼し、心肺蘇生やAED使用方法を学ぶ

消火、土嚢作り訓練 ※ 消防団と連携

- 消化器や消化腺での訓練
- 水害対策の土嚢作り

避難所開設、安否確認訓練

- 避難所開設の手順に従い行う。安否確認は最初のステップ程度。

避難ルート標識作成訓練

- 手作りで第1避難所までのルート標識作成
- 何年も使用できないものを作る(消えたり、落ちたりしたら再度作成)

想定訓練

- 日曜日の夜、一家団らんの時、停電や子供がケガをしたなど、あらゆる状況を想定

避難所でのQ&A

粉ミルクが無くなったときは？

- コップ1杯(200ml)の湯冷ましに砂糖大さじ1杯を溶かして一時しのぎすることが出来ます。
- 6ヶ月過ぎの赤ちゃんなら、赤ちゃんせんべいをお湯で溶いても大丈夫です。

紙おむつが無くなったときは？

- レジ袋の持ち手の部分と側面を切り、開いた部分にタオルをのせるなどして、代用おむつにすることが出来ます。

夜泣きがひどいときは？

- 無理に泣きやませようとせず、優しく抱きかかえてあげましょう。周囲に気を遣う場合は、今いる場所から離れて、外の空気を吸わせると良いかもしれません。
- また、避難所運営責任者に相談するのも良いかもしれません。

【高齢者】高齢のため食料を少量しか避難所に持って行けないときは？

- 持てる範囲で結構です。自主防災会で備蓄も行っています。
- しかし、数に限りがありますので、自宅から食料が取り出せる場合は、自宅にある食料の提供をお願いするかもしれません。

【高齢者】トイレの回数が多いのですが？

- 避難所運営責任者に相談して、避難所での居住場所をトイレや入口付近に配置するなどしましょう。

ペットは避難所に連れて行けるの？

- 連れて行くことは可能ですが、屋外の飼育場所となります。
- 避難所ルールに従って、適切な飼育を行いましょう。

防 災 庫 備 品 一 覧

品目	数	品目	数
ハンドメガホン(常用)	2台	ハンドメガホン(次長用)	3台
ロープ(12mm×20m)	2本	コード・ドラム(30m)	2台
ロープ(14mm×30m)	2本	ヘルメット	30個
ストロングバール(2m)	3本	食器(60人前各種)	
吊りベルト(2t)	1本	調理器具(各種)	
ショベル(大)	5本	包丁・まな板	各2
ショベル(小)	3本	シート(10m×10m)	6枚
つるはし(大)	3本	シート(3.6m×5.4m)	6枚
つるはし(小)	3本	シート(2.7m×3.6m)	6枚
カッター(大)	2本	テント(開放型)	3張
ハンマー(3kg)	3本	タンカ	1台
一輪車(ノーパンク)	3台	補修工具(釘・針金・番線等)	1箱
空気入れ(ポンプ)	1台	応急薬品(各種)	1箱
バール	2本	整理ボックス(食器用)	1
トンカチ	2本		
ペンチ	3本	非常食	520食
プライヤー	3本	毛布	100枚
木工用鋸	2本		
金属用鋸(替え刃10枚付き)	2本		
ラチェット	3本		
車いす	4台		
浄水機(200ℓ/h 12V作動)	2台		
可搬式ポンプ	1台		
チェーンブロック	1台		
強カハンドライト	10台		
発電式ラジオ	2台		
エンジンチェンソー	1台		
発電機	2台		
投光器	5器		
投光器スタンド	1台		

避難者名簿

※同居家族全員の情報をご記入ください。

避難所名		自宅の状況	全壊・半壊・一部損壊・被害無
------	--	-------	----------------

自宅住所	電 話
------	-----

避難日時	年 月 日 時 分 ころ
------	--------------

退所日時	年 月 日 時 分 ころ
------	--------------

退所後住所	退所後電話
-------	-------

緊急連絡先	氏名：	住所：	続柄：	電話番号：
-------	-----	-----	-----	-------

氏名(年齢)	性別	避難の状況等	健康等	備 考
(ふりがな) 世帯主 年 月 日生(才) 外国籍()	男 ・ 女	<input type="checkbox"/> この避難所に避難している <input type="checkbox"/> 自宅に残っている <input type="checkbox"/> 他の場所に避難している (どこですか?) <input type="checkbox"/> 連絡がとれない	<input type="checkbox"/> けが <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> 要保護 <input type="checkbox"/> 死亡	
(ふりがな) 年 月 日生(才) 外国籍()	男 ・ 女	<input type="checkbox"/> この避難所に避難している <input type="checkbox"/> 自宅に残っている <input type="checkbox"/> 他の場所に避難している (どこですか?) <input type="checkbox"/> 連絡がとれない	<input type="checkbox"/> けが <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> 要保護 <input type="checkbox"/> 死亡	
(ふりがな) 年 月 日生(才) 外国籍()	男 ・ 女	<input type="checkbox"/> この避難所に避難している <input type="checkbox"/> 自宅に残っている <input type="checkbox"/> 他の場所に避難している (どこですか?) <input type="checkbox"/> 連絡がとれない	<input type="checkbox"/> けが <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> 要保護 <input type="checkbox"/> 死亡	
(ふりがな) 年 月 日生(才) 外国籍()	男 ・ 女	<input type="checkbox"/> この避難所に避難している <input type="checkbox"/> 自宅に残っている <input type="checkbox"/> 他の場所に避難している (どこですか?) <input type="checkbox"/> 連絡がとれない	<input type="checkbox"/> けが <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> 要保護 <input type="checkbox"/> 死亡	
(ふりがな) 年 月 日生(才) 外国籍()	男 ・ 女	<input type="checkbox"/> この避難所に避難している <input type="checkbox"/> 自宅に残っている <input type="checkbox"/> 他の場所に避難している (どこですか?) <input type="checkbox"/> 連絡がとれない	<input type="checkbox"/> けが <input type="checkbox"/> 病気 <input type="checkbox"/> 要保護 <input type="checkbox"/> 死亡	

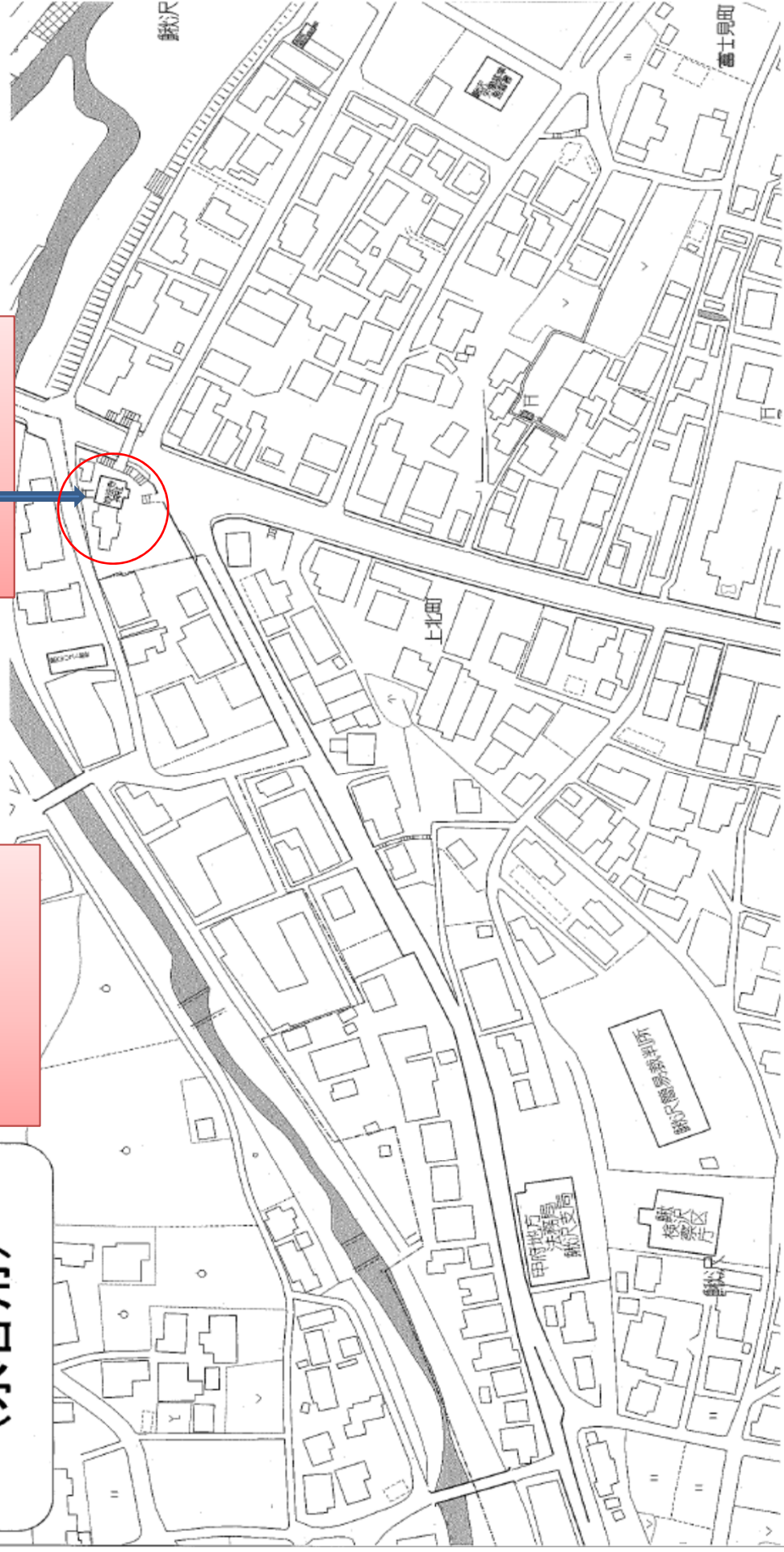
留意点	①このカードは、親族、友人、知人などからの安否確認の問合せや避難者台帳の作成に使用します。 ②ただし、プライバシー保護の観点から、本人が閲覧を認めている場合に限り、このカードの閲覧希望の有無を下記に記入してください。(どちらかに○をつけてください) ③なお、町役場(災害対策本部)へは、閲覧希望の有無にかかわらず、災害応急対応に必要なため、情報提供します。 ④備考欄には、持病、障害、服用薬、担当ケアマネ名や緊急を要する場合の病院・施設等への搬送希望などを記入してください。
------------	--

・閲覧してもよい	・閲覧してほしくない
----------	------------

各地区の一時避難
場所に集合した後、
避難所へ集合する

各家庭で、避難場
所・避難所の場所や
避難ルートを記入

防災マップ (水害用)

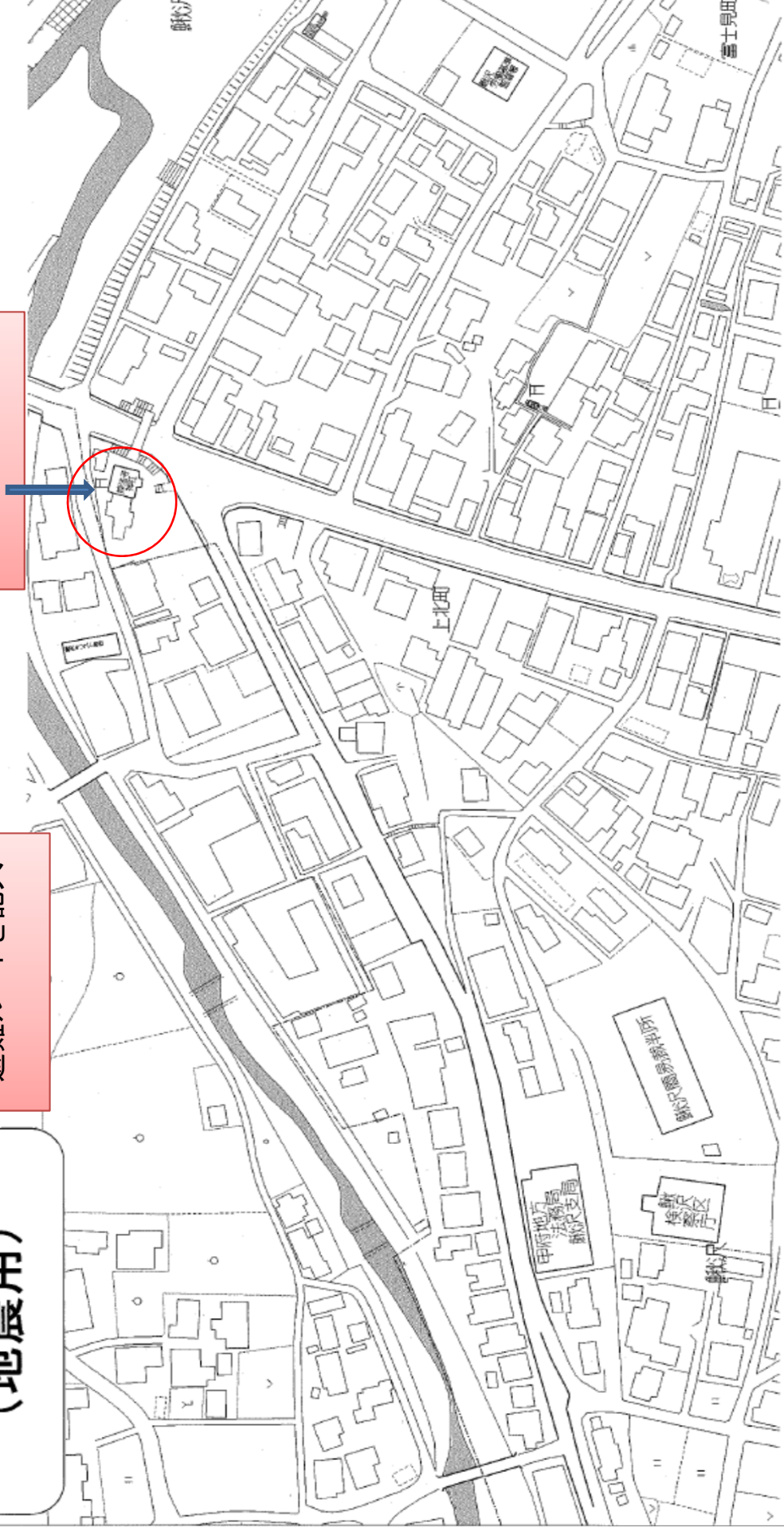


許諾番号 Z19BE 第 057 号

防災マップ (地震用)

各家庭で、避難場所・避難所の場所や避難ルートを記入

各地区の一時避難場所に集合した後、避難所へ集合する



許諾番号 Z19BE 第 057 号